

2024/8/2

準備委員会メンバー共有用

なんば広場 幹事会議事メモ

日時: 2024年8月2日(金)13:00~15:00

場所: 河原センタービル@準備委員会事務所

参加: 戎橋筋商店街 菊地氏、青木氏、山本氏(途中参加)

なんさん通り商店会 木村氏、木本氏(途中退出)、丹野氏、菊澤氏

高島屋 藤原氏、井原氏

マルイ 田中氏

南海電鉄 平木氏(途中退出)、入江氏、北川氏(冒頭のみ)、木本氏、稲元氏

HBP 泉、岸本、田中(記)

1. 今週の論点

(0)なんさん通り舗装材について

(平木氏より説明)

・本日午前中に、再度のモックアップ確認を行った。前回確認時は、歩道に比べてかなり暗く(ブラック5%,10%)、またサンプル2種類の違いが判らなかった。今回は明るくするため、中央公会堂前を参考にし骨材に石灰石を用いて、下記の3種類について確認した。

- ① ブラック 3%・石灰石なし(ショットブラスト加工)
- ② ブラック 3%・石灰石 30%(ショットブラスト加工)
- ③ ブラック 1%・石灰石 30%(ショットブラスト加工)

→多数決の結果、②に決定。

(1)デジタルサイネージについて

(岸本より説明)

・ほこみちの公募条件となる、デジタルサイネージのディスプレイサイズの最大値(立面)と、何面設置するか、また、設置可能なエリア(平面)を決定したい。(位置については北側で決定)(岸本)

(結論)

- ・サイズは中で決定。ただし販売価格についてはサイズ大の値段で交渉してもらうこととする。
- ・設置可能エリア(平面)については、5×5mとする。(その中は○か台形か。)
- ・サイネージの囲いについては、再度デザインも含め提案してもらう。

(意見交換)

・最大値は大きいほうが良いのではないか。(木村)

→我々が公募に通れば良いが、他の事業者が通った場合は最大サイズで作ってくる可能性が高くなるのが懸念される。(入江)

→大きさについてはまちの意見を聞くように条件をつけておくのが良いのではないか。(菊地)

→イベントについては協議会の審査が入れられるが、サイネージについてはこの条件を前提に各社計算して提出してくることが想定され、後から意見を伝えるのは難しい可能性が高い。ただ、市にそのような意思を伝えることはありだと考える。(入江)

・サイズは中が良い。プランターも含めて考えると小さいほうが良いと考える。(藤原・井原)

・サイズは大が良い。大きいほうがゆとりがある。我々が作る場合も大きいほうが良い。囲いの形状は丸が良い。(木村)

→囲いを設置することによる、半月型になるスペースは何に使うのか？触れないようにすることが目的ならサイネージの位置を上にあげてはどうか。暫定だからといって安いものを置くのはよくない。駅前広場に適した完成度・クオリティの高いものをおくべきである。(木本)

→防護のために置くだけなら四角の置き方はないだろう。そうであるならば緑で埋めた方が良い。(井原)

→デザインに配慮することは伝えるべきである。(泉・入江)

・サイズは中が良い。広場に馴染み、また近くで見ることができると大きくなっても良いと考える。(田中)

・サイズは中が良い。ただ、囲いの方が気になる。サイズ大の場合は取る面が大きくなるのでは。形状が丸や四角だから良いというよりはデザインによると考える。(菊地)

→まずはいずれの形状でも設置可能なエリアで指定しておくのが良いと考える。(入江)

・サイズは中が良い。マルイ、戎橋のファサードが隠れる懸念がある。(入江)

・収入を考えるとサイズは大が良いと考えていたが、広告価値としては周辺広告との関係性があるため、このサイネージだけが設置される場合はそれほど価値は変わらないとのことであった。

(泉)

→価値を上げるならギミックを考えるべきと考える。(木本)

(2) 広場運営方針案の修正点について

(岸本より前回からの修正点について説明)

・前回意見をいただいた地域連携については、準備委員会の強みであるため、提案業務の位置づけとし、加点獲得をめざすこととする。

- ・イベント割合については「土日祝日 50%、平日 50%以上は滞留空間とすること」に変更している。
- ・半面イベントについては、ほこみち導入後であれば許可が出る可能性があるため、但し書きとして、「イベント実施時も滞留空間が日常時と同等程度確保できる場合は、大阪市と協議の上、上記イベントの実施数から除くことができる」旨を記載している。

→本内容で一度大阪市に提案する。

(3) 未来会議の開催に向けて

(入江氏より説明)

- ・庁内で副市長まで説明するのに時間を要している状況とのことであり、未来会議の開催は8/23(金)となる可能性が高い。(入江)
- ・ほこみち制度導入に向け、各団体が意思決定するうえで疑問点や明確にしておきたい点を募集させてもらい、未来会議にて大阪市も出席している場で議論出来ればと思っている。(入江)
- ・説明が必要な点などは事前に言っていれば経緯も含めて整理し説明する。(泉)

→疑問点については、来週までに南海まで連絡いただく。

(意見交換)

- ・ほこみち制度を使うことが最適解であるのか、自分が理解しきれていない。ほこみちがどのような制度かわかった上で進みたい。(木本)
- ・ほこみち制度の自由度と制約が知りたい。滲み出しエリアについて、沿道店舗以外の人を使うことは可能なのか、できない場合はその根拠は何か。(木村)
- ・滲み出しスペースのことを知りたい。ほこみちの占有者に指定された人、滲み出しスペースの沿道に店を構えている人、滲み出しスペースを使う人、これらの力関係とお金の関係を知りたい。(藤原)
- ・マルイ前の滲み出しスペースはマルイが使えると思っているが、管理権限について整理してほしい。(井原)

→ほこみち制度は二次占有が可能であり、占有主体から別の第三者に貸すことができる。裁量権は占有主体となる。道路協力団体ではそれはできない。

→区域を指定するのは警察であり、4mのサービス水準を確保した上で、それ以外の場所で道路管理者と警察でやり取りして指定する。道路管理者に我々の希望を伝えたとしても、最終的に判断するのは警察になる。

→なんさん通りはタイムシェアとなっており、なんさん通りのほこみち指定について国交省に確認したところ、昼間限定であればほこみち指定することは可能とのことであった(夜間は車両が通り、サービス水準の4mを確保することができないため)。なんさん通りについては椅子を置いたとしても毎日片付ける必要がある。(泉)

→以前に大阪市からは、広場・マルイ前エリア・なんさん北エリアを別々に募集することは無いと言

われている。なんさん北エリアについては、このメンバーで今後方針を決めていただくこととなる。
→一つの占用主体があり、マルイへ貸す、なんさんに貸す、などの方針を決めて、大阪市に利便
増進計画として提出すると、それをもとに大阪市は占用許可を出すことになる。(泉)

→なんさん通りは準備委員会とは別で動くかもしれない。将来のことはまだわからない。まずは社
会実験の事を考えよう。(木村・木本)

(4)6/7月の収支状況について(岸本より説明)

- ・資料の通り。

(5)その他

●(仮称)「自転車おりにアルケル&イケル」ウォークブルミナミ・啓発イベントについて

(山本氏より10/6に実施予定のイベント内容について報告)

- ・実績にもなるため実施主体に準備委員会も入れられると良い。開催日が近くなったら相談する。
(岸本)
- ・準備委員会予算で実施する。全て内製で進めており予算的に厳しい状況であるため、10~20
万予算超過する可能性があるが、ご了承いただきたい。→承知した。(一同)

●WEBサイトの作成状況について(入江氏より報告)

- ・進捗としては遅れている。8/23(金)の幹事会にて現状を説明予定である。

2. 広場のイベント予定

- ・7/25(木)~8/21(水):LINESの設置(シビックプライドシンボルの設置検証)
- ・8/23(金),24(土),25(日):日本ベトナム交流イベント(半面利用のブース出店で検討中)

3. 今後の日程

- | | | | |
|----------|-------------|--------|----------------------|
| ・8/23(金) | 13:00~15:00 | 幹事会 | @準備委員会事務所(河原センタービル) |
| ・8/23(金) | 18:30~20:30 | なんばるラボ | @河原センタービル会議室 ※その後懇親会 |
| ・9/6(金) | 13:00~15:00 | 幹事会 | @準備委員会事務所(河原センタービル) |
| ・9/20(金) | 13:00~15:00 | 幹事会 | @準備委員会事務所(河原センタービル) |

以上